

No.7 多発している足場 - 墜落・転落の死亡災害事例（2018年）

2018年発生月	発生時	死亡災害事例	業種 (小) コード	起因物 (小) コード	事故の型 コード	労働者規模
12	16 ～ 17	木造2階建て一般家屋の屋根補修のための昇降用くさび緊結式単管足場を被災者が一人で組み立てていたところ、足場の2層目（高さ約3.6メートル）付近から地上（コンクリート製の通路面）に墜落した。	30202	411	1	1 ～ 9
11	12 ～ 13	建築現場にて、地上からの高さ約3.1mのくさび式足場材で構成した一側ブラケット足場のブラケット（幅約40cmの作業床（布板））の上で躯体ベランダのペンキ塗装作業中、当該足場上で横たわるようにして倒れていたことが確認された後、地上からの高さ約0.8mのウッドデッキへ墜落し、さらに反動で地上へ墜落したものの。	30202	411	1	1 ～ 9
11	12 ～ 13	被災者はブラケット足場上で、換気扇の取替え作業に伴う換気口清掃作業を行っていたものであるが、作業中に足場から墜落し、約17.3メートル落下し、死亡したものである。	30209	411	1	1 ～ 9
11	14 ～ 15	被災者は、当該工事において、地面からの高さ1.5mの一側足場（作業床の幅0.25m）の上で左官作業を行っていたが、地面から1.5m下の川岸の段差に墜落し、更にその1.9m下の川に墜落して、頭部に挫傷を負った。救急病院に搬送されたが、同日死亡した。当該店舗は川沿いに建っているが、川側の敷地が狭く、幅が0.4m～1.4mしかなかった。足場に手すりがあり、被災者は、保護帽を着用していた。	30202	411	1	1 ～ 9
	18	被災者は、個人邸台風災害復旧工事において、高さ5.17mの鋼管				1

10	～ 19	枠組足場の上で、足場の解体作業を行っていたところ、同所より墜落したものと推察される。被災者は、安全帯の着用無く、単独で作業を行っていたものである。	30202	411	1	～ 9
10	～ 17	16 被災者は、造船所構内のドッグで建造中のタンカー内において、船体のデッキの組み立てを行うための吊り足場を架設作業中、高さ17.7mの船底に墜落し、同日死亡したものの。	11501	411	1	～ 49
10	～ 11	10 足場の組立作業中、足場材の運搬を行っていた被災者が足場の8層目（高さ約15m）から墜落した。	30309	411	1	1 ～ 9
10	～ 11	被災者を含む4名で枠組足場の解体作業を行っていた。被災者は、枠組足場の10段目で交差筋かいと下さん等を取り外し、スリングロープで束ねる作業に従事していたところ、墜落し、約17.4m下のアスファルト路面に激突し、搬送先の病院で死亡したものの。足場には親綱が設置されており、被災者は墜落制止用器具（胴ベルト型一本つり用安全帯）を着用していた。	30209	411	1	1 ～ 9
9	～ 11	10 橋梁上部補修工事のため設置された吊足場の解体中、足場から転落したものの。被災者は足場から約12m鉛直下の川に墜落し、一時所在不明であったが、2日後、下流600m、東岸にて溺死した被災者が発見されたものの。	30105	411	1	10 ～ 29
9	～ 11	10 空き家修理工事において、2階建て家屋の南側壁面窓の手すり（1階部分）のさび落とし後に、墜落し死亡した。墜落時には現場に誰もおらず、墜落状況は不明である。	30202	411	1	1 ～ 9
8	～ 13	12 地上約10mのつり足場上で、同足場の解体作業を行っていた被災者が、上さんの取り外しを行うために下さんに昇って作業をしていたところ、既に片方のクランプ及びチェーン控えを取り外していたため、もう片方の手すり建地が外側に回転し被災者が投げ出され、約10m下の敷鉄板上に落下したものと推定。落下の際、被災者はハーネス型安全帯を装備していたものの、足場上に張られた親綱にはフックを掛	30105	411	1	30 ～ 49

		けていなかったものと推定。				
6	8 ～ 9	橋補修工事において、吊り足場設置作業を行うに当たり、吊りカーンに吊りチェーンを取付ける作業のため、2点掛けの安全帯を使用し、単管に渡した足場板上を移動中、2点掛けのうち一つのフックを掛け替えようとしたところ、もう一つのフックを掛けていた吊りカーンが抜け、約16.5メートルの高さから作業員が墜落したものの。	30105	411	1	1 ～ 9
6	12 ～ 13	3階建木造家屋新築工事に伴う先行足場（くさび緊結式・一側）の組立作業において、最上段の手すり（高さ7.2m）取付けるため、その下の手すり（高さ6.3m）に足を乗せ建地に掴まり身体を保持する姿勢で取付け終えた後、当該箇所から墜落し、頭部等を打撲し死亡したものの。	30202	411	1	1 ～ 9
5	16 ～ 17	焼却施設の解体工事において、4次下請の鳶工2名が煙突上部周辺（地上から高さ16.4mの位置）で足場の防音シート張り及び開口部に敷き詰めていた木製足場板の撤去作業を行っていたところ、木製足場板の撤去を行っていた労働者が足場と煙突躯体の間に墜落した（墜落の高さ：16.4m）。同僚からは死角となっていたため、墜落した瞬間を目撃した者はいない。	30209	411	1	1 ～ 9
5	10 ～ 11	S造3階建アパート新築現場（施主が元請）において、屋上パラペットのコンクリート打設作業のために一時的に取り外していた足場最上階の手すりを同僚1名と復旧しようとしていたところ、当該手すりを取り外してあった箇所より9.5m下の地上に墜落した。被災者は病院に搬送されたが、後日死亡した。	30209	411	1	1 ～ 9
4	16 ～ 17	風屋ダム取水口ゲートでつり足場の撤去作業中に階段枠を取り外したところ、バランスを崩し、取り外した階段枠とともに、約2.3m下の水面へ墜落した。被災者は、水面より約16m下の位置で発見され、引き上げられたが、搬送先で死亡した。被災当時、保護帽、安全帯、安全靴、革手を着用していたが、ライフジャケットは着用していなかった。	30101	411	1	1 ～ 9

2	8 ～ 9	2階建て一般住宅の塗装工事のため設置したくさび緊結式の一側足場を解体するため、作業員3名が各々の場所で足場外面に張られたメッシュシートを剥がしていた。建屋北西面から異音がしたことから作業員2名が駆けつけたところ、隣接アパートの敷地に倒れている被災者を発見したもの。保護帽は被災者の周囲に転がっており、安全帯は着用していなかった。	30209	411	1	10 ～ 29
2	14 ～ 15	3階建建物の外壁補修工事において、外部足場（一側足場）と建物躯体の一部に足を乗せて既存の外壁コーキング材の撤去作業を行っていた作業員が、メッシュシートの隙間から敷地外の隣家まで墜落したものの（墜落高さ約2メートル12センチメートル）。	30201	411	1	1 ～ 9
2	16 ～ 17	被災者は、ホール内の既設吊天井の落下防止対策として、当該天井下に落下防止ネットを取り付ける作業中、ホール後部の壁面に沿って張ったワイヤーロープにネットを固定するため、ブラケット足場に乘って上向き姿勢で横方向に移動しながら作業を行っていた時、ブラケット足場とホールの壁との間にできた開口部から6.2メートル下の客席に墜落した。	30209	411	1	1 ～ 9
2	10 ～ 11	鉄骨造3階建のビルの外壁に設置されたシート状の店舗看板を撤去する工事現場において、被災者は店舗看板を支持している単管に木製足場板を架け、当該足場上でビル屋根上の事業主が切断した単管を受け渡す作業をしていた際、バランスを崩しシート状の店舗看板を突き破り地上まで約9m墜落した。	30209	411	1	1 ～ 9
2	10 ～ 11	8階建てRC造建築物の外壁改修工事において、足場上で労働者6名で手渡しにより、足場部材（鋼製布板及び単管等）の荷揚げ作業中、足場用墜落防止設備を外していた足場開口部（高さ15.3m）から地面に墜落した。	30209	411	1	10 ～ 29
2	14 ～	ケミカルタンカー内に設置する鋼製仕切りの溶接作業の状況を確認するため、被災者が足場最上段に登ったところ、手すりの無い箇所（高さ約10m）から墜落したもの。災害発生時、足場最上部では他の労	11501	411	1	30 ～

	15	働者3名が溶接作業を行っていた。(被災者の経験期間未確認。)				49
1	8 ~ 9	マンション吹抜け部外壁塗装の準備作業のため、外部足場を使用し、ガムテープにて6階部分のマスキング作業を行っていたが、6階の作業を終え、足場の外をつたって5階へ移動する際に墜落したと推測される。	30309	411	1	1 ~ 9
1	14 ~ 15	S造2階建て建屋の建築工事における建屋鉄骨組立て作業を行っていた際、主だった鉄骨の組立てが完了し、外部足場を使用して各部分のボルト締め作業を行っていたところ、地上で雑作業を行っていた作業者が後方で大きな音がしたため振り返ったところ土間に横向きの状態で倒れている被災者を発見した。直ちに消防に通報し病院に搬送したが意識不明の状態が続き、死亡したものの。	30201	411	1	1 ~ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pg/SIB\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_07.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_07.html)